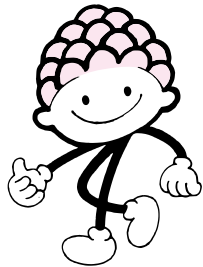


パイナップル

Vol.46 <http://www.sia-japan.org/>



倶楽部 PINE CLUB

パイナップル倶楽部の名前は、三田市木の赤松(レッド・パイナップル・ツリー)に由来します。

三田市国際交流協会
SANDA INTERNATIONAL ASSOCIATION(SIA)

〒669-1528 三田市駅前町2番1号
キッピーモール6階 三田市まちづくり協働センター内
TEL:079-559-5164 FAX:079-559-5173
2-1 Ekimaecho Sanda Hyogo 669-1528
E-mail: office@sia-japan.org

ブルーマウンテンズ市と姉妹都市提携25周年～相互訪問や高校生派遣などで絆を再確認～

オーストラリア・NSW州シドニーから車で約1時間、世界遺産のブルーマウンテンズ国立公園を有するブルーマウンテンズ市と三田市が1988年に姉妹都市提携をして、今年はちょうど25年。相互訪問など、さまざまな交流が行われました。

三田市からブルーマウンテンズ市へ

三田市から、市関係者と市民訪問団の計28名が、吉岡副市長を団長として、10/10～17(市関係者は15日まで)、ブルーマウンテンズ市を訪問しました。友好確認書の調印式や三田市木・赤松(レッドパイナップル)の記念植樹、姉妹都市ガーデン(SANDA GARDEN)のお披露目などの公式行事のほか、三田のオープンガーデンの元になったとも言われるルーラーガーデンフェスティバルへの参加やホームステイなど、現地の人たちと交流を深め、25年間の交流の足跡をしっかりと感じた旅となりました。過去の来訪者や派遣生たちが、とても熱心に“おもてなし”をしてくださいました。次の世代、ステップへとこの交流をつなぐ責任を感じた訪問でもありました。



姉妹都市ガーデンでの植樹



カプセルの説明プレート

タイムカプセル オープン

25年前の調印時に埋めたタイムカプセルを掘り起こし、中身が披露されました。当時の両市の写真や現地の新聞、伸びゆく三田、通貨などがありました。

2013年の三田市へ
一浪が万波となり 深流が滔々たる大河となるように 1988年8月30日に始まった 三田市とブルーマウンテンズ市の友誼は 2013年のこの時 より深く堅固なものとなっているに違いない
両市の友好の輪の中から やがて幾多の青少年が成長し 人類の繁栄と平和のために 世界に活躍する人材となっているに違いない
美しいブルーマウンテンズ市と 心広いブルーマウンテンズ市民との交流に 多くのことを学んだ三田市は 日本で最も輝く都市に成長しているに違いない
田園と都市の調和した 美しい緑の三田市に 文化の華やかな三田市に 心温かな三田市に きっと成長しているに違いない
そして 2013年のこの時 次なる両市友好50周年の佳節をめぐり 栄光の前進を開始しているに違いない
1988年11月17日 三田市市長 塔下 真次

タイムカプセルからでてきた塔下市長(当時)の手紙の内容

セントコロンバス&ウィンマリー高校訪問

北摂三田高校の姉妹校であるセントコロンバス高校を訪問しました。昨年度、交換留学生として三田に来ていたエイデン君が日本語で、サマンサさんが英語で、素晴らしいプレゼンテーションをしてくれ、北摂三田高校からの今年度の交換留学生の姿もありました。有馬高校の姉妹校のウィンマリー高校でも、半月前に帰国したばかりの協会交換派遣生ナターシャさんをはじめ、多くの高校生が歓迎してくれました。

ブルーマウンテンズ市から三田市へ

ブルーマウンテンズ市から、8/1～7にかけて、クリス・バンデクレイ市議会議員、姉妹都市委員長のコリン・カームさんをはじめとする12人の訪問団が来訪しました。折しも40℃近い猛暑続きの毎日。“冬”のブルーマウンテンズ市とのギャップを心配しましたが、誰も体調を崩すことなく、短期間でしたが内容の深い充実した交流となりました。



姉妹都市会議:次世代への連携へ向けて

両市行政関係者、ブルーマウンテンズ市姉妹都市委員会、三田市国際交流協会メンバーによる姉妹都市会議が行われ、今後の連携について活発な意見交換がなされました。中でも、重要議題は子どもたち、若者たちの将来に役立つ交流の在り方で、学校間交流など多くのアイデアが出されました。

三田まつり:浴衣姿で参加

三田まつりには、婦人会の方にきりっと着付けてもらった浴衣姿で、ホストファミリーとともに参加しました。三田おどりを踊ったり、舞台上で紹介を受け多くの市民から歓迎を受けました。



ホームステイ

一行は、市内の家庭にホームステイし、日本での暮らしを楽しみました。受け入れにあたり、食事のこと、アレルギーのこと、病気やけががないようにとお気遣いいただいたホストファミリーのみなさま、ありがとうございます。

市一帯で大規模な山火事

三田市訪問団がブルーマウンテンズ市を後にした直後に、セントコロンバス高校のあるスプリングウッドを中心に大規模な山火事が発生しました。200戸以上が全焼し、市内の学校は休校、避難や道路閉鎖となりました。三田市国際交流協会では、市と協力し、義援金活動を行いました。ご協力いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

子どもにほんご教室「SKIP」活動開始

*外国の子ども支援ボランティア養成講座(6/1・8・15・22)

子どもの日本語教育の第一人者である水野マリ子さん(神戸大名誉教授)をコーディネーターに迎え、4回にわたり、子どもに日本語を支援するための基礎知識や三田の現状を踏まえた支援の在り方を学びました。市教委からは三田の外国人児童生徒について、協会からは在住外国人保護者や子どもとの関わりの中で感じる三田の現状、また元県国際交流協会の日本語指導員の酒井滋子さんからは先進地域での取り組みなど、いずれも興味深い内容の講義を聴くことができました。



*なつやすみしゅくだいサポートデイ(8/1・6・20・27)

夏休みの宿題を見るのが大変!という外国人保護者の要望から、子ども日本語教室のイベントとして宿題サポートデイを開設しました。自由研究の書き方やドリルのわからないところを聞いたり、何より人気は牛乳パック工作。子どもたちのアイデアの豊かさにサポーターも感心しきりでした。



*子どもにほんご教室「SKIP」

10/5より教室がスタートしました。「なつやすみしゅくだいサポートデイ」に来てくれた子どもたちの他、海外から来て間もない子どもたちも参加し、サポーターとマントウマンで、日本語や教科の学習をしています。サポーターも現役の先生や元先生、学生さんや主婦など様々ですが、みなさん、子どもたちにパワーをもらいながら、頑張っています。今後、お楽しみイベントや母語に関わる時間づくりなど、構想も広がっています。



<参加する子ども・サポーター募集中です!協会事務局までお問い合わせください>

国際交流 DAY:2月11日に開催

恒例の国際交流 DAY を、平成26年2月11日(火・祝)にまちづくり協働センターで開催します。外国人による「日本語スピーチ大会」、日本語サロン受講生などに出身国のことばを教えてもらう「世界のことば体験」をはじめ、各国の料理を食べながらの交流会や、外国語絵本読み聞かせ、和服他民族衣装の試着、お楽しみ抽選会など、今年も多くのイベントを企画しています。地域に住む外国人のことや姉妹都市のことなどを多くの人に知ってもらい、交流していただきたいと思ひます。

<入場無料>ですので、お気軽にご参加ください。(各国料理は有料です)

日本語スピーチ大会参加者募集中!!

片言の日本語でも大丈夫。自分の日本での体験や思いを話してください。(詳しくは協会事務局まで)

今後のイベント予定

- 《地域交流》 ・国際交流DAY 2014(2/11)
- 《姉妹都市交流》 ・三田国際マスターズマラソン歓迎交流会(12/15)
- 《外国人支援》 ・多文化共生セミナー(3/9)
- 《語学》 *は募集終了講座
 - *英会話講座 *韓国語講座 *中国語講座
 - *英語であそぼう *チャットの会(英・韓)
- 《国際交流プラザ》
 - ・外国人のためのセミナー「世界のお正月を知ろう」(12/22)
 - 「知っておきたいお金の話」(1/25)
 - ・外国語による絵本の読み聞かせ「とんとんひろば」(毎月第2火)

国際交流貢献賞(塔下賞)推薦のお願い

今年2月に亡くなられた塔下名誉会長にちなんで国際交流貢献賞を設けました。三田市の国際交流に貢献された個人または団体をご推薦下さい。(2/11 国際交流 DAY で表彰予定)

ブルーマウンテンズ市 高校生派遣報告

7月26日～8月9日の2週間にわたり、大田貴飛朗さん(三田学園高校3年)、泉本可愛さん(同1年)が、三田市の姉妹都市ブルーマウンテンズ市に協会の交換留学生として派遣されました。報告書全文はホームページで紹介しています。

大田 貴飛郎 (三田学園高校3年)

泉本 可愛 (三田学園高校1年)

○オーストラリアでの生活

私が滞在した家庭はとても活動的で、週末には多くの場所へ連れて行ってもらいました。滞在初日の夕方、家族で近くのスーパーへ買い物に行きましたが、買い物カートをはじめ、あらゆるものが日本とは桁違いの大きさでした。肉はキロ単位の塊で買い、シリアルは業務用サイズ、アイスはリットルのバケツに入っているというような様です。また野菜売り場にも見たことのないものが並び、やはり気候と文化の違いを実感しました。その日は日曜日で、過酷な山道を3時間にわたって歩いたのですが、眼前には圧倒的な景色が広がっていますから、疲れを感じないほどでした。その次の土曜には、車で約90分かけて、シドニーまで連れて行ってもらいました。暦上は真冬ですが、ヨット、サーフィン、ウィンドサーフィンを楽しむ人々が多くいました。また、野生動物公園にも連れて行ってもらいました。コアラは一日20時間寝ているそうなので、動いている姿はほとんど見ることができませんでした。姉妹都市委員会のジャンさんとカトゥンバに行き、ブルーマウンテンズ市長にお会いすることもできました。三田市との姉妹都市提携にご尽力くださった、ケリーさんのお見舞いにも伺いました。



ブッシュウオーク (ホストファミリーと)



ブルーマウンテンズ市長と



ケリーさんのお見舞い

○学校生活

学校があるのは月曜日から金曜日でしたが、私が通学したセントコロンバス高校では、毎水曜日がスポーツの日と決められていて、授業が午前中だけで終了し、午後は皆、たくさんある中から選択してスポーツを楽しみます。水曜日でなくても、始業前や昼休みには、多くの生徒がバスケットボールやラグビーに興じている姿がいつも見られました。私はホストブラザーと一緒にスクールバスに乗り、通学しました。スクールバスには、セントコロンバス中・高の生徒だけでなく、隣接する小学校の児童も共に乗車するので、小さい子が高校生と仲良く話しているというような、日本ではあまり見られない光景もありました。授業は日本の高校のようなクラスごとではなく、自分が選択している授業の教室へ向かいます。日本にくらべてオーストラリアの高校生は早く寝るので、睡眠時間が十分に取れていて、授業中に居眠りしている生徒は一人もいませんでした。(だからといって全員が先生の話ちゃんと聞いているのかといわれれば果たしてそうではないが) 私が受けた授業は英語、日本語、理科、歴史、宗教、数学でした。とくに印象深いのは宗教の授業で、キリスト教の教義について深く掘り下げた授業でした。



日本語クラスのみんなど

二週間という期間はとても短く、やっと友達と話せるようになってきた頃になってすぐ別れなければなりませんでした。この上なく充実したものでした。この週間は私にとって非常に貴重な体験であり、このような機会をくださった三田市およびブルーマウンテンズ市国際交流協会の皆様、またご協力いただいた全ての方に感謝します。

私は7月26日～8月9日までオーストラリア・ブルーマウンテンズ市へ派遣高校生として行ってきました。私は日本とのたくさんの違いにとっても驚きました。

○甘いケーキ、熱いシャワー、楽しい教会

私はホームステイ先のニコルソン家に着いた日に近くのスーパーマーケットへ連れて行ってもらいました。ケーキのコーナーには数えただけで20種類以上のケーキがあり、途中で数えることに疲れたので諦めました。結局ココナッツチョコレートケーキとバナナケーキを買ってもらいました。日本のケーキよりすごく甘くて食べるのが大変でした。次にお風呂に入ったときです。ニコルソン家や最終日に泊まったベント家のシャワーは熱いお湯を出してから水で温度を下げるシャワーなので、最初は使い方が分からず「熱いお湯しか出ない!壊してしまったかも。」と大変焦りました。そしてお風呂場で「I don't know how to use this shower!」とつたない英語で叫んで助けを求めたことを覚えています。最後は教会に行ったときです。毎週日曜日の夜にスプリングウッドというところにある教会に行きました。私の教会のイメージは厳かな雰囲気の中、聖書を音読しているイメージでした。しかし、教会へ行くと同じ高校へ通う男の子や女の子のバンドグループがロックミュージックや聖歌などを賑やかに演奏していて、とても親しみやすく驚きました。教会でブリドニーの友達のマリンダ、ブリアナ、ナタリーと出会い友達になりました。教会でのプログラムが一通り終わるとポップコーンやカップケーキ、おつまみなどがもらえて毎回私はそれを楽しみにしていました。



ホストシスターとコアラ

○日本でもほしい! おやつタイムやポテトチップスの販売機

私はウィンマリー高校というところへ通ってました。日本の学校のチャイムは大人しい「キーンコンカンコン」 という音ですが、ウィンマリー高校のチャイムは「ジリリリ」と火事でもあったのかというようにすごくうるさい音で、私は初めて聴いた時に驚き過ぎて一瞬頭が真っ白になってしまいました。続いて1時間目終了後、ちょうど10時くらいにリトルランチという時間がありました。およそ20分間生徒達はリングやポテトチップス、カップヌードルを食べながら友達と談笑します。いわば先生公認の「早弁」ができる素晴らしい時間なので私はリングとサンドイッチをたくさん食べました。そして「うらやましい」と思ったのは学校にポテトチップスの自動販売機があったことです。塩味、ホットチリ味、バーベキュー味など種類も豊富でいつも何にしようか迷ってしまいました。この自動販売機を日本の学校にも入れて欲しい!とすごく思いました。水曜日は学校に行く朝から温かいココアが振る舞われます。12時くらいまで授業があり、そこからはスクールバスに乗ってスケート場まで行きます。一応は体育の時間らしいのですが、8ドル払わなければなりません。ウィンマリー高校では毎日日本語の授業がありました。私は毎回皆の日本語でのプレゼンテーションを聞いて言葉を間違えていたら指摘をするというような先生みたいなこともしました。因みにブリドニーの日本語の宿題は私が全面協力をしたので完璧でした。つたない英語でも頑張って伝えたらたくさんの友達ができました。チャレンジすることが大事だと改めて実感することができました。



ウィンマリー高校

ブルーマウンテンズ市からの留学生との交流

ブルーマウンテンズ市から

ナターシャさん来訪 (9/15 ~ 10/1)

ブルーマウンテンズ市姉妹都市委員会から、ナターシャ・トゥカフネンさんが来訪しました。彼女は、ウィンマリー高校に通う日本が大好きな明るく多趣味な女の子です。ホストシスターと一緒に祥雲館高校に通ったり、有馬高校での茶道の体験や陶器づくりをしたり、協会の日本語サロンや高校生との交流会に参加したり。送別会では楽しかった思い出に花を咲かせていました。



ホストマザーの坪田さん(左)とナターシャさん

留学生と市内高校生との交流会 (9/17)

オーストラリア・ブルーマウンテンズ市からの留学生5名と三田市内高校生との交流会がキッピーモール6階の多目的ホールで行われました。

協会交換派遣生ナターシャ・トゥカフネンさん、セントコロンバス高校から北摂三田高校への留学生ディビー・ローワン君とオー・ミケイラさん、ウィンマリー高校から有馬高校への留学生クレア・コークさんとマディ・パーキンスさんと一緒に、今年のブルーマウンテンズ市派遣生の



の大田貴飛郎君、泉本可愛さんを初めとする市内高校生により、巻きずしを自らの手で作りお互いに交流を深めました。これは三田市内では初めての試みでしたが、みんな楽しそうに自分で作った巻きずしを食べながら歓談をしたり、メールアドレスを交換したりしました。

ブルーマウンテンズ市派遣高校生募集

H26年7～8月にオーストラリア・ブルーマウンテンズ市に派遣する高校生を募集します。

※募集時期：H26年2月頃。(市広報、協会HPで案内します)

マスターズマラソンに姉妹都市より招待選手来訪 歓迎交流会を開催します

三田国際マスターズマラソンも今年は25周年を迎え、3つの姉妹都市より、計6名の招待選手が来訪します。

<ブルーマウンテンズ市より>

Jo Brishetto (ジョウ・ブリシェット)さん

Marcus Cockshutt (マーカス・コクシャット)さん

<キティタス郡より>

Josephine Camarillo (ジョセフィン・カマリロ)さん

Darin Yusi (ダーリン・ユシ)さん

<済州市より>

LEE YEON HEE (イ・ヨンヒ)さん

KO YONG DEOK (コ・ヨンドク)さん

マラソンは、12月15日に行われ、当日18時30分より協会主催の姉妹都市選手歓迎交流会を行います。ぜひ、ご参加ください。(要申込)



昨年の交流会の様子

パインはつとインタビュー ~フィリピン編~ アズサ・クレーン・アン・ティラ・マスさん

将来はフライトアテンダントになりたいな

出身地はどこですか？

フィリピンの首都マニラとサンフェルナンドという街の間にある、ブラカンという街で生まれました。ブラカンからマニラには車だと30分くらいです。お父さんは日本人で3歳の時に三田市に両親と一緒に来て住み、市内の小学校に通いました。小学校では親しいお友達はたくさんできました。5年生の夏休みに入った時、お母さんの母国であるフィリピンの学校に通うことに決めました。理由は英語が上手に話せるようになったからです。今でも、学校の長期休暇には日本に帰ってきています。



りません。お金が無ければプリントはもらえません。誰かから借りてノートに一生懸命書きなればなりません。行き帰りのバス代も毎日現金払いです。定期券はありません。



どんなバスですか？

ジープニー (Jeepney) といって20人くらい乗れる個人営業の車です。「パラ」と言って手を挙げて、行き先を告げて乗ります。使う言葉はタガログ語です。ジープニーには運転手さんのほかに車掌さんが乗っていてその人に料金を払います。1回7ペソ (14円) を払います。ほかにトライスクルという乗り物もあり10人くらい乗れます。

フィリピンではどんな料理を食べますか？

よく食べるのはカレカレ (Kare kare) というシチューに似た料理です。これはピーナツソースに牛肉やホウレンソウなどの野菜を入れ煮込んだ料理です。時にはヤギの肉や鶏肉も使います。それからルーガウ (Lugaw) という鶏ベースのスープでご飯を煮込んだお粥が美味しいです。ニンニクや玉ねぎ、ショウガなどがスパイスとして入ります。大体の料理はフォークとスプーンで食べますが、カマイ (手) で食べる料理もあります。

フィリピンの学校での授業はどうですか？

私は今ブラカンのプライベートスクールに通っています。授業はほとんど英語で行われます。ただし、フィリピンの国語と歴史の授業はタガログ語で行われます。音楽の授業は日本の学校のように歌をあまり歌いません。音楽家のことや楽譜の勉強をするだけです。同じクラスにはいろんな年齢の人がいます。一番年下が13歳で、15歳とか16歳の人も一緒に勉強しています。いつ入学したかで学年が決まります。私は三田市の小学校ではトップクラスではありませんでしたが、フィリピンの学校に通うようになってから良く勉強をしたので、今ではトップクラスになりました。毎日4時に家に帰って少し休み、6時から12時まで勉強し、少し寝て2時に起きて5時まで勉強しています。

日本の食べ物はどうですか？

お母さんが作るフィリピン料理に慣れているので、寿司とか刺身、煮物といった日本食はあまり好きではありません。けどラーメンとうどんは好きです。

日本の学校の校舎との違いは？

日本の学校は廊下にも壁があり窓がありますが、フィリピンの学校の廊下には壁がありません。だから教室を出るとすぐに外になってしまいます。それから学校には日本のように広い運動場はありません。だから体育の授業はありません。

アズサさんの将来の夢は？

昔は花屋さんになりたかったのですが、今はフライトアテンダントになるのが夢です。そのため、フィリピンの学校に通って英語を一生懸命勉強しています。小さい頃飛行機に乗ったら機内でアテンダントの方が優しくしてくれました。それ以来、私にとって憧れになりました。航空会社としては、フィリピン航空かパイのエミレーツ航空に入れたらいいなと思っています。日本航空も好きです。旅行で行きたい国はフランスです。パリが好きです。(Teruzo & Motoko)

※この度、フィリピンを直撃した台風30号に被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

世界あれこれミニトーク

ブレット・サン普森さん「三田市の英語教育を語る」(7/21)

10年以上にわたる日本での英語教育の経験から、「ディス・イズ・ア・ペン」で始まる日本の英語教育の問題点をお話いただきました。また、語学学習はスポーツ同様、理解だけではなくトレーニングが必要だということで、実際にトレーニング練習も行い、英語でのトークだということを忘れさせるほどのわかりやすいお話でした。



レクシー・ロシターさん「オーストラリアのお話」(10/27)

オーストラリア・メルボルン在住のレクシー・ロシターさんが「オーストラリアのお話と三田のホームステイで感じたこと」を語ってくれました。彼女はカンタス航空を昨年退職し趣味の旅行やゴルフを楽しんでいますが、これまで日本に10回も訪れており、その都度、三田市の友人宅にホームステイして日本での生活も楽しんでいます。



* 国際交流プラザイベント *

外国人のためのセミナー

パソコン入門・インターネットを使ってみよう (5/25)

ワードでチラシを作ろう (7/7)

1回目は、キーボードの使い方や電源の on/off などパソコンの基本的な使い方を、2回目は、身近なチラシを題材とした word 講習を行いました。初めてパソコンを触る人もある程度慣れた人もそれぞれに新たなノウハウを得ることができました。



日本の学校を知ろう (11/23)

県・市の教育委員会の方々に講師を迎え、日本の学校の制度や行事などを外国の保護者にわかりやすく説明していただきました。参加者たちは、出身国とは違う習慣やイベントなど、興味深く熱心に話を聞いていました。

写真展



世界の子どもたちのえがお展 (JICA関西協力)



ブルーマウンテンズ市 交流のあゆみ写真展



行政書士 森田幸生事務所

- 国際結婚 ●離婚 ●相続 ●成年後見 ●在留資格 ●帰化 ●永住
- アメリカ・カナダ・オーストラリア留学・ビザ取得手続き ●旅券発給申請
- 日英(私・公文書)翻訳/通訳 ●法人設立・各種許認可申請 ●外国人雇用
- クーリングオフ ●契約書・遺言書・内容証明郵便・その他書類作成

Gyoseishoshi Lawyer SACHIO MORITA assists foreign nationals in matters relating to visa (status of residence), international marriage, immigration, naturalization, company incorporation, business license acquisition and other government administrative proceedings in JAPAN. Please feel free to call.



プロフィール…アメリカ・デンバー大学(Univ. of Denver)ビジネス学部卒業。
英検1級・TOEIC945点・TOEFL(PBT)617点・国連英検A級・工業英検2級他
法務省入国管理局申請取次行政書士・NPO法人留学協会認定海外留学アドバイザー

〒669-1514 三田市川除353-1 創水ビル2F (川除バス停前)

☎079-553-0766 森田幸生 検索 http://moritasachio.gyosei.or.jp/

茅ヶ崎方式英語クラス (初級～上級)

元 NHK 国際放送英語記者が開発した体系的英語学習。最新ニュースを教材に Listening 力と単語力を徹底的に強化する茅ヶ崎方式は、英語力を着実に伸ばす学習法として英語教育関係者の高い評価を得ています。

各クラス定員6名 ★振替可 ★月謝制 ★無料クラス体験可

中学生・高校生・大学生・社会人・主婦・英語の先生など10代～60代の様々な年齢の方々が熱心に学習されています。あなたも一緒に如何ですか？

ニフ国際学院(ニフィア) Tel:079-560-2302

茅ヶ崎方式英語学習三田校 【三田駅5分】

http://www.nifia.net メール info@nifia.net

写真でみる協会イベント (H25.5~H25.11)

国際交流 DAY キャンプ (6/9) 防災セミナーを合わせて開催



消火器による消火訓練



AEDを使った救急救命の実習

台風の時期を避け、今年6月に、小柿の三田市野外活動センターにて Day キャンプを実施しました。恒例のバーベキューやビンゴ大会の他に、今年には防災セミナー(市受託事業)を兼ねて、防災地域の見学や消火器による消火訓練、緊急時のAEDを使った救急救命法も学習しました。

秋のお楽しみ 収穫祭 (11/4)

県立有馬富士公園の茅葺民家で「秋のお楽しみ収穫祭」を行いました。



みんなで持ち寄った着物や洋服での栗山芋作り



杵と臼を使った日本のお餅つきを体験

=児童・生徒と日本語サロン受講生との交流会=

三田学園高校 (6/17)

三田学園高校2年生関学クラスの生徒と日本語サロン月曜クラス受講生との交流会を行いました。前半は、高校生による授業風景や行事、部活など学校紹介を行い、当日の自分のお弁当を披露するなど工夫もいっぱいでした。後半は、小グループに分かれ、高校生は、日ごろ聞くことの少ない外国のことや日本での生活について、一生懸命質問していました。



三輪小学校 (11/11)

日本語サロン月曜クラスに三田市立三輪小学校4年生82名が訪れて、昨年同様に日本語サロンの受講生と交流会を行いました。児童たちは9グループに分かれ、事前に用意した質問をしたり、外国の話を聞いたりしました。最後に児童たち全員で、中国からの転校生と一緒にみんなで練習した中国語の歌や東日本大震災の歌などを披露してくれました。



英会話講座



中国語講座



韓国語講座



日本語教育 ボランティア養成講座



チャットの会 (英語・韓国語)



「英語であそぼう」

かねてから要望が多かった子ども向け英語プログラム「英語であそぼう」が6月から始まりました。受付初日に定員に達する人気ぶり。歌を歌ったり、工作したり、ベッキー先生と英語で楽しく遊んでいます。

第16回フレンドシップデイ IN SANDA 開催 (11/10) <協力事業>

三田市内の国際交流に関わる団体が協力して行う、在住外国人との交流のためのイベントに、協会からは今年も中華点心の屋台を出店しました。また、日本語サロン受講生やその子どもたちも歌や踊りに参加し、会を盛り上げました。今年「こどもボランティア」が、キッピー・ハッピーといっしょに駅前での風船やチラシ配り、料理の販売など会場の手伝いをしました。また、市内中学生の張悠さん(中国)、関学留学生のイ・ヨンボクさん(韓国)やリ・チンさん(中国)の発表や、大学生によるクイズ、参加者同士のトークに、より身近な国際交流・理解の輪を広げました。



中華点心の販売



フィリピンの子どもの踊り



中国の子どもの歌



中学生の発表

三田幸せプロジェクト開催 (8/25) <協力事業>

三同協(三田市同和教育研究協議会)主催の「三田幸せプロジェクト~明るい未来へ~」が開催され、多文化共生と人権の分科会では、白頭学院建国高等学校教員の李相民さんの講演が行われました。李さんは自分自身の三田市での体験談を踏まえ、外国籍を持った人及びその子ども達の居場所が必要であることを強く訴えました。



QUIZ

各□に入るアルファベットを並べ変えて1つの単語を完成させてください。冬の空は星がきれいに見えますネ。その星の中には人工衛星という星もありますよ。その星にはこの人が住んで(?!?)います。

- 1. co □ mos 宇宙
- 2. st □ awberry いちご
- 3. sta □ dard 標準
- 4. □ rrow 矢
- 5. con □ inue 続ける
- 6. adven □ ure 冒険
- 7. waln □ t くるみ
- 8. pr □ duce 創作する

(答え) □ □ □ □ □ □ a □ □ □

応募方法 クイズの答えと①よかった記事、②取り上げてほしい記事、③感想、④ニックネームを記載のうえ、e-mail もしくははがきで事務局までお送りください。正解者の中から抽選で5名様に1,000円の図書カードをプレゼントします。締切 12月20日必着

前回の答え: rainbow

<当選者(敬称略)>

ロコン ゆーびょん
クーちゃん S(エス)
やんちゃまん

豆ハングル

호랑이도 제 말 하면 온다. 噂をすれば影がさす

韓国語の意味は「虎も自分の話をすればやってくる」です。
例: 호랑이도 제 말 하면 온다. 虎も自分の話 すると 来ると
その人の話をしていると、ちょうどその人が現われることです。
いない人の悪口を言うべきではないとの戒めの意味が込められています。(YASUYO)

ひとことEnglish

A white elephant

The new airport is a white elephant.
「無用の長物、厄介なもの」という意味。白い象は神聖視され、飼うのに費用がかかるため、わざと失脚させたい相手に贈ったという東南アジアの故事が語源だと言われています。
My phone is dead.
「携帯のバッテリーが切れた」という意味で、口語でよく使われます。The battery is dead. でもOK。The batteries have run out. とも言えます。run out は「使い果たす、切れる」という一般的な表現で、I ran out of gas. (ガソリンが切れた) I ran out of ideas. (アイデアが尽きた) などいろいろな場面で使えます。ちなみに、携帯は米国では a cell phone (a cell) で、英国では a mobile phone です。(SANAE)

第4回災害時外国人支援サポーター養成講座 (11/23) <市受託事業>

何十年に一度しかない災害に遭遇したら... 決してひとごとではありません。このような時、日本の習慣やことばに不慣れた外国人を翻訳面でサポートするための具体的な知識を、講義、実習を通じて学びました。

読者の声

・国際交流DAYがあることは知っていましたが、一度も参加したことが無かったので、次回はぜひ参加してみたいです。
・スピーチやメッセージ(ブルームンテズ市姉妹都市委員会)の原稿を掲載して頂いたため、とても勉強になりました。
・張さんが、日本人以上に日本の為を思って行動されている事に感銘を受けました。
・世界的にベトナムが注目されている今、ベトナムの地理や食文化のことがよく理解できました。また、ベトナムの人から見た「日本」についても書かれていたので、おもしろく、驚きと共に読ませて頂きました。一度ベトナムに行ってみたくはなかったのは、私だけではないはず!!

編集後記

2020年のオリンピックが東京に決まりましたね。この三田でもこれからの7年間で大いに変化することだと思います。パイプ倶楽部の読者の皆さんも目標を持って進歩されることでしょうか。この「パイプ倶楽部」においてもや!!これからも張り切って作成、編集していきたいと考えています。(AYUMI)

美しい心とからだのレッスン

正しい指導で、明るく楽しいスクール

日本バレエ協会会員

関口バレエスクール

入学随時 ※関口バレエ団・団員同時募集

TEL (079) 565-1712

三田市すずかけ台2丁目15-3 (北摂中央幼稚園バス停前)

ウディタウン本部・えるむプラザ教室
フラワータウン教室他あります

協会会員募集

三田市国際交流協会では、共に活動を支える会員を募集しています。イベント情報提供のほか、一部イベントについては、会員優待料金で参加できます。詳しくは協会事務局までお問い合わせください。

年会費: 個人会員 1,000円、団体会員 5,000円 法人会員 10,000円

【団体会員】三田市音楽協会、三田青年会議所、三田ユネスコ協会、三田ラグビー・フットボールクラブ、三田ロータリークラブ、三田関口バレエ団、三田市区・自治会連合会、三田市文化協会、三田市商工会、三田中央ライオンズクラブ、三田市観光協会、三田南ロータリークラブ、三田市老人クラブ連合会

【法人会員】(株)池田泉州銀行三田支店、公益財団法人 神戸YMCA 三田センター、太陽ケーブルテック(株)、(株)丹波屋、学校法人湊川相野学園